

第40回 全国母子生活支援施設職員研修会

開催要項

1. テーマ

「新たな課題解決に向けた職員の資質向上をめざして」

2. 趣 旨

全国母子生活支援施設協議会では、「わたしたちのめざす母子生活支援施設」(ビジョン)を平成27年にまとめました。そこでは、地域で生活するひとり親家庭までを支援の対象とした「ひとり親家庭支援センター」の設置を構想し、インケアの充実とともにアウトリーチの拠点として母子生活支援施設を位置づけました。そうした権利擁護と生活支援の拠点としての母子生活支援施設の職員として、どのような技術や知識が必要なのか、「母子生活支援施設の研修体系～ひとり親家庭を支える人材の育成方針～」(平成29年3月発行)で整理しています。ここで示された母子生活支援施設職員の専門性を向上させることを目的に、ソーシャルワーカーとしての基本とあわせて、新しい課題に対して、自ら取り組む姿勢を醸成することを目的に本研修会を開催します。

3. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会・全国母子生活支援施設協議会

4. 日 程 平成30年7月4日(水)～7月6日(金)

5. 会 場 「ウィリング横浜」(ゆめおおおかオフィスタワー内)
〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1
電話：045-847-6666(代表)

6. 対 象 母子生活支援施設職員等(母子支援員、少年指導員、保育士、施設長等)

7. 参加費 15,000円(税込み) ※宿泊・昼食・交流会費用は別途

8. 定 員 150名

9. 日程、プログラム

1日目：7月4日（水）

13：00～13：30	受付
13：30～13：45	開会・オリエンテーション
13：45～14：45	【行政説明】 [領域①、③～⑧] 厚生労働省 子ども家庭局 家庭福祉課
14：45～14：55	休憩
14：55～15：55	【基調報告】 [領域①～⑥、⑦] 全国母子生活支援施設協議会 会長 菅田 賢治
15：55～16：15	休憩
16：15～18：00	【講義】 [全領域] 「母子生活支援施設における性教育の取り組みについて」 特定非営利活動法人H I Vと人権・情報センター 思春期保健相談士 徳永 桂子 氏
18：30～20：00	【交流会】 ※希望者のみ（会場：ウィリング横浜）

2日目：7月5日（木）

9：30～17：00	<p>【分科会】 [全領域]</p> <p>■第1分科会（対人援助技術の演習／主として初任職員を対象とし、また、中堅以上の職員の再学習も狙います。） 「職員に求められるソーシャルワークの基本を学ぶ」 講師 渋谷 行成 氏（玉川大学 教育学部乳幼児発達学科 教授） 母子生活支援施設職員に求められる基礎的な知識として、虐待（反応性愛着障害）、DV被害者、DVを目撃した子どもたちの影響と理解等、課題のある家族への支援の基本と、相談・支援の技術を学びます。</p> <p>■第2分科会 「発達障害等により生活に課題がある児童の支援を学ぶ」 講師 志村 浩二 氏（浜松学院大学短期大学部 准教授） 発達障害等により生活に課題があり、母親や職員との関わりが難しい児童を支援する際の、理解の視点や支援の姿勢などを学びます。</p> <p>■第3分科会 「家族関係支援・地域支援をめざすスーパービジョンを学ぶ」 講師 中島 尚美 氏（大阪市立大学大学院 生活科学研究科 特任准教授） 今後の母子生活支援施設がめざすべきアウトリーチを含む家族関係支援や地域支援などのあり様を踏まえながら、ケース検討や後輩職員の指導等の際に必要なスーパービジョンの基本や実践を学びます。</p>
------------	--

3日目：7月6日（金）

9：30～11：30	【セッション】 新しい課題への挑戦 [全領域] 周産期における支援（特定妊婦支援）の取り組み コーディネーター： 東洋大学 社会学部社会福祉学科 助教 泉谷 朋子 氏 報告者：特定妊婦の支援をした施設からの報告 2件程度
11：30～11：40	閉会あいさつ・終了

【タイムテーブル】

			13:00	13:30	13:45	15:55	16:15	18:00	18:30	20:00
4日 (水)			受付	開会	行政説明 基調報告	休憩	セッション	休憩	交流会	
5日 (木)	分科会	昼食	分科会							
6日 (金)	講義	閉会								
	9:30	11:30	11:40				17:00			

10. 参加申し込み及び交流会・宿泊等申し込みについて

- (1) 別添の「参加・交流会・昼食・宿泊申込書」に必要事項を記入のうえ名鉄観光サービス株式会社まで、郵送またはFAXでお申し込みください。
6月1日（金）締切（必着）、先着順といたします。
- (2) 2日目の分科会は必ず第2希望までご記入ください。研修会場の定員の関係上、調整する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (3) 研修会参加者には、参加申込受付後開催日の10日～1週間前をめぐり、研修参加券・交流会参加券・昼食券、交通案内等をお送りします。研修会当日に忘れずご持参ください。
- (4) 研修会参加費は、ご入金後のキャンセルなどによる返金はいたしかねます。また、宿泊・交流会・昼食のキャンセルは、別途記載の所定の取消料をいただきます。

11. 個人情報の取扱いについて

- (1) 個人情報の利用について

参加申込書に記載された個人情報は、全国社会福祉協議会児童福祉部（事務局）と名鉄観光サービス株式会社（担当旅行代理店）において、参加申込受付・管理、参加にあたり希望される宿泊等のサービス提供、行事用保険の加入等、本研修会の運営に必要な範囲内で共有し使用いたします。

- (2) 参加者名簿の作成について

本研修会参加者の交流を図るため、参加申込書に記載された情報をもとに、参加者名簿（都道府県名・所属施設名・職名・氏名）を作成し、当日参加者に配布します。

